Aziun Acceptor Service Ver1.0 WindowsNTServer4.0版 導入マニュアル

1.	動作	F環境	F	3
2.	概念	》図		4
3.	イン	ノスト	·ール手順	5
4.	Per	l の骥	↓入(ActivePerl)	7
5.	環境	節の設	ارت 1	2
5	.1.	メン	'テナンスCGIの設定1	2
	5.1.	1.	jcode.pl の設定1	2
	5.1.	2.	aziunmtn.pl の変更1	2
	5.1.	3.	環境ファイルの設定1	3
	5.1.	4.	各種ファイルのコピー1	3
	5.1.	5.	Web サイト(Aziun)の設定1	4
	5.1.	6.	Web サイト(Aziunlog)の設定1	7
5	.2.	FTP	'の設定1	9
	5.2.	1.	フォルダーの作成1	9
	5.2.	2.	FTP サイトの構築2	:0
	5.2.	3.	FTP ユーザの登録2	:6
6.	サー	-ビス	.環境設定	:9
6	.1.	WA]	ICH 情報3	0
6	.2.	CLA	ASS 情報	31
	6.2.	1.	新規登録	31
	6.2.	2.	更新、削除	2
6	.3.	JOE	3ID 情報	2
	6.3.	1.	新規登録3	2
	6.3.	2.	更新、削除	3
6	.4.	STA	JRT 情報	34
	6.4.	1.	新規登録3	34
	6.4.	2.	更新、削除	5
6	.5.	FIL	EID 情報	5
	6.5.	1.	新規登録3	5
	6.5.	2.	更新、削除	6
6	.6.	HOS	STID 情報	6
	6.6.	1.	新規登録3	6
	6.6.	2.	更新、削除	57
6	.7.	FTP	〉情報	57
	6.7.	1.	新規登録3	57
	6.7.	2.	更新、削除	8
6	.8.	HTN	ML 情報3	;9

目次

	6.8.1.	新規登録	39
	6.8.2.	更新、削除	40
6	.9. LO	G 情報	40
7.	実行口グ	t	41
8.	サービス	への設定	42
8	.1. サ-	- ビスの登録	42
8	.2. サー	- ビスの削除	42
8	.3. サ-	- ビスの停止、開始	42
9.	設定例.		43
9	.1. アフ	プリケーションの起動例	43
	9.1.1.	FTP 情報の設定	43
	9.1.2.	HTML 情報の設定	44
	9.1.3.	JOBID 情報の設定	46
	9.1.4.	FILEID 情報の設定	46
9	.2. デー	- タファイルの配布例	48
	9.2.1.	HTML 情報の設定	49
	9.2.2.	JOBID 情報の設定	49
	9.2.3.	FILEID の指定	51
10.	仮パラ	ラメータ	52
11.	イベン	ノトログ	53

1. 動作環境

OS:WindowsNTServer Ver4.0

Aziun を起動するには、以下のものがインストールされていなければなりません。 1).WindowsNT SP5 以上

2).OptionPack 4.0

Web,FTP サーバの導入が必須となります。

3).Internet Explorer 4.01 以降

環境設定をブラウザー上で行うため、必要となります。

2. 概念図



3. インストール手順

まず、インストーラーが入っている FDD もしくは CD-ROM をセットし、Setup.exe を 起動してください。

以下の画面が表示されますので、次へボタンを押してください。



次の画面でアプリケーションをインストールする先を選択してください。



次へボタンが選択されると次の画面が表示されます。

¥Aziun¥Acceptor というフォルダーを作成し、インストールすることをお勧めします。 例) C:¥Aziun¥Acceptor これでインストールは完了です。 この後、環境の設定を行ってください。

もットアッブの完了	
	ts/アッブ はIだ゙ューゆへのAziun Acceptor Service Ver1.0の インストールを完了しました。
Instal	[売了]おタンをクシックすると、セットフップを終了します。
	く戻る(1) 売了

4. Perl の導入(ActivePerl)

環境設定プログラムは Perl 言語で作成されております。 WindowsNT では、そのままでは起動することができませんので 以下の製品をインストールします。

インストール CD-ROM の中の¥Perl¥Api522e.exe を起動します。 起動すると、以下のような画面が表示されます。



Next ボタンを選択してください。以下の画面が表示されます。



Yes ボタンを選択してください。 次頁の画面が表示されます。



Yes ボタンを選択します。以下の画面が表示されます。



インストール先を指定します。 指定後、Next ボタンを選択します。 次頁の画面が表示されます。

Select Components	×
Active STATE	Select the components you want to install, clear the components you do not want to install.
ACTIVE	✓ Perl for ISAPI 56 K ✓ PerlScript 79 K ✓ Online Help and Documentation 5384 K ✓ Example Files 166 K
Perl	Description Installs the Perl core. Install this to run Perl scripts on your computer. The Perl core must be installed to use Perl for ISAPI or PerlScript.
and the second	Space Required: 16967 K Space Available: 488381 K
	< <u>B</u> ack Next > Cancel

チェックボックス内は全てを選択し、Next ボタンを選択します。 以下の画面が表示されます。



チェックボックス内は全てを選択し、Next ボタンを選択します。 以下の画面が表示されます。



チェックボックス内を選択し、Next ボタンを選択します。 以下の画面が表示されます。



Next ボタンを選択します。次頁の画面が表示されます。



Next ボタンを選択します。以下の画面が表示されます。

Copying HTML files
72 %
Cancel

ファイルのコピー中はこの画面が表示されます。コピー終了するまでそのまま お待ちください。終了すると、以下の画面が表示されます。



このメッセージボックスが表示されたら、いいえボタンを選択してください。 これで、ActivePerlのインストールが終了しました。

なお、最新の ActivePerl は以下のサイトでもダウンロード可能です。 ただし、CD-ROM に付属のバージョンでも問題はありません。 http://www.activestate.com/ActivePerl

5. 環境の設定

まず、環境設定をする前に、サーバ上に InternetInformationServer(IIS)が導入されているか 確認し、導入されていない場合は、インストールしてください。 IIS が確認できましたら、以下の手順で設定を行います。

5.1. メンテナンスCGIの設定

5.1.1. jcode.pl の設定

IIS がインストールされているフォルダーを探します。 ¥InetPub フォルダーがそれにあたります。

¥InetPub¥wwwroot¥cgi-bin フォルダーに、インストールされた jcode.pl ファイルをコピー します。

なお、¥cgi-bin が見つからない場合は、¥InetPub¥wwwroot¥cgi-bin を作成してください。

5.1.2. aziunmtn.pl の変更

インストールされた aziunmtn.pl ファイルをメモ帳などで開き、以下の部分を変更します。



上図の 印を変更してください。

http://ホスト名/aziun/aziunmtn.pl

5.1.3. 環境ファイルの設定

Windows フォルダー内の aziunfle.ini ファイルをメモ帳などで開き、設定を変更します。



上図の 印の定義を、以下のように変更します。 C:¥InetPub¥wwwroot¥aziun

IIS のフォルダー名を設定

5.1.4. 各種ファイルのコピー

インストールされた以下のファイルをコピーします。 ¥InetPub¥wwwroot フォルダー内に¥aziun フォルダーを作成します。 ¥InetPub¥wwwroot¥aziun になります。 このフォルダーに以下のファイルをコピーしてください。 <本アプリケーションのフォルダーから> ・ aziunmtn.pl <Windows フォルダーから> ・ aziunsrv.ini

また、¥InetPub¥wwwroot¥Aziunlog も作成してください。

5.1.5. Web サイト(Aziun)の設定

まず、aziun フォルダーを Web から参照できるようにします。 ここでは、前頁で、¥InetPub¥wwwroot に¥Aziun,¥Aziunlog が既に作成されているものと して進めていきます。

インターネットサービスマネージャーを起動します。



既に、フォルダーが作成されている場合には、上記の印のように、フォルダーが表示されます。 以下のように、¥Aziunフォルダーを選択して、右クリックをするとメニューウィンドウが表示されます。



プロパティを選択します。選択されると、次頁のような画面が表示されます。

aziunのブロバティ ディレクドリ ドキュメント ディ このリソースへの接続時。 C	レクトリ セキュリティ HTTP の内容の送信元 表示されたディレクトリの)	へッダー カスタム エラー # 41:00	? ×
e	URL へのリダイレクト (U)		
ローカル パス(1)	/aziun		参照(Q)
アクセス権 内容 ▽ 読み取り(8) ▽ □ □ 書き込み(9) □ □ □ 書き込み(9) □ □ ○ アプリケーションの設定 ○ デブリケーションの設定 ○ 「 書き込み(9) □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	の制御 3ヴ アクセス(S) ディレクトリの参照効キ可引 (Eのアラリケーション 見定の Web サイト> はちく分類プロセス(S)	内容の制御 「このディレクトリを索 「る(日)	 (作成(E) (作成(E) (たん) (たん)
 ヘ スクリプト型 ヘ 漢行 (スクリプトを) 	0K ++	ンセル 「 適用(4)	

アクセス件を「実行(スクリプトを含む)」に変更します。

作成ボタンを選択します。

ziunのプロパティ ?>
ディレクトリ ドキュメント ディレクトリ セキュリティ HTTP ヘッダー カスタム エラー
このリソースへの接続時の内容の送信元
⑦ 表示されたディレクトリ(型)
€ 15かの=2ビュータにある共有化)
C URL へのリダイレクト(U)
ローカル バス(①: /sziun 参照(Q)
アクセス権 内容の制御 内容の制御
マ 読み取り(8) マ ログ アクセス(8) マ このディレクトリを素引付けする Φ
□書き込み(型) □ ディレクトリの参照を許可する(E)
7707-ジョンの設定
2661/001
開始位置: (既定の) Web サイト>/aziun 構成位/_
「別メモリ領域で実行する(分離プロセスパタ)
771-FU
C 2/01/1-(c)
(6)実行 (スクリプトを含む)00
OK キャンセル 適用(A) ヘルブ

作成完了すると、「作成」ボタンが「削除」ボタンになります。

Acceptor がインストールされたフォルダー内の¥Images を、¥InetPub¥wwwroot¥Aziun の配下にフォルダーごとコピーしてください。

ここまで設定できたら、実際にブラウザーを起動してみましょう。

URL は以下のように入力しましょう。

http://ホスト名/aziun/aziunmtn.pl

🖉 Aziunサービ	ス環境設定	E - Microso	ft Internet Explo	rer				_ 🗆 ×
] ファイル(E)	編集(E)	表示♡)	お気に入り(<u>A</u>)	シール①	ヘルゴ(田)			18 10
↓ 中 , 戻る	→ 進む	, 🖉) 🔮 E 更新	а т-4	(2) 検索	▶ お気に入り	 <u>爾歴</u> 	>>
] アドレス(D) 🙀	រិ http://sa	as-nt/aziun	/aziunmtn.pl			•] ∂移動	[リンク >
		A	ziun¥	景境	設定	1]	<u> </u>
<u>W</u>	TCH	報	起動要求気 トリ情報を言	そ付サービス 没定します。	、処理結果:	振分サービス	の監視ディ	レク
	'YDD II	珊	アプリケージ	ションを起動	するクラス 情	·報を設定しま	す。	
J	別し情	報	通知ファイ) す。	りにより起動	させるアブリ	リケーション情	報を設定し	,ŧ
<u> </u>	rart 🛉	掘	し 記動要求気 設定します	そ付サービス 。	の起動時に	起動するアラ	 切ケーショ:	ンを
FI FI	LEID憤	摵	ファイルID情	青報を指定し:	ます			•
名 ニンが表	ホペルましん	-				5	명 나는 개세	1252/

この画面からどれかを選択して、表示されれば設定は完了です。

5.1.6. Web サイト(Aziunlog)の設定

次に¥Aziunlog も同じように設定します。

	マレクトリ ドキュメント このリソースへの報	 「ディレクトリ セキュリティ」H1 (決時の内容の通信元) ○ 懐示されたディレクトリ ○ 目かのコンピュータロ ○ URL へのリダイレクト() 	TTP ヘッダー カスタム エラー 7003 555共ホ(空) W	1
アクセス権 内容の制御 内容の制御 「内容の制御 「「「「「「」」」」」」」 「「「」」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」 「」」 「 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「 「」 「」 「」 「 「」 「」 「 「」 「 「」 「」 「 「」 「」 「 「」 「」 「 「」 「 「 「」 「 「 「」 「」 「 「 「」 「 「 「」 「 「」 「 「 「」 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	ローカル バス①	/aziunlog		参照(0)
名前(型) 開定のアブリケーション 作成(型) 開始位置: 《既定の Web サイト> 相成(型) 相成(型) 不力セス種 で なし(型) で なし(型) で えクリプト(型) で また (フクリートを含ま100)	 「戸 読み取り(B) 「戸 書き込み(W) アブリケーションの 	F ログ アクセス(S) F ディレクトリの参照を許 D設定	レ このディレクトリを9 可する(型)	・ 幹引付けする⊕
	名前(<u>2</u>)。 開始位置:	限定のアブリケーション く既定の Web サイト>	(-	作成但) 相成(g)
(* スクリフト(Q) C 実行 (フクロートが会れ)(0)	□ 用が行り組織 アクセス権 ○ なし例	でまけする い利フロセン(709-FQ
C MIT CONTRACTOR	 スクリラト(Q) 実行 (スクリ: 	ウトを含む)⊗		

ここでは、アクセス権はそのままでかまいません。

作成ボタンを選択してください。

aziunkeのブロパティ			? ×
ディレクトリ ドキュメント デ このリソースへの接続時 の	イレクトリ セキュリティ HT の内容の送信元 表示されたディレクトリ(見かいコンビュータこち URL へのリダイレクト()	IP へ9ダー カスタム エラ D) 公共有122 D)	-
ローカル バス(①):	Zaziunlog		参照(Q)_
Pクセス権 内 「読み取り(B) 「 「書き込み(M) 「 アプリケーションの説) 名前(M): [間始位置: (「別、モリ領域で実 Pクセス権 ○なし(M) (○スクリプト(C)) ○実行(スクリプトを)	学の制御 ログ アクセス(S) ディレクトリの参照を許可 E 認定の Web サイトン/azi 行する (分離プロセス)(Y 含む)(Q)	(内容の単 「する(空) 「する(空)	1番 E集引付けずるΦ <u> 単勝低</u> 構成(<u>0</u>) アンロード(0)
	OK 4	マンセル 適用(A)

5.2. FTP の設定

ホストから通知ファイルを送信する FTP ディレクトリの設定を行います。

5.2.1. フォルダーの作成

Aziun 環境フォルダーを作成してください。



¥Error,¥Temp フォルダーは自動的に作成されます。

¥Html フォルダーには、CD-ROM 内の¥Html にサンプルヘッダーが入っていますので コピーしてください。

5.2.2. FTP サイトの構築

まず、¥aziun¥run フォルダーを FTP でファイル転送ができるようにします。 インターネットサービスマネージャーを起動します。



以下のように操作して仮想ディレクトリを作成します。



以下の画面で run を入力します。

新しい仮想ディレクトリのウィナ	ゲード
	新しい仮想ディレクトリのウィザード このウィザードを使って、この FTP サイトに新しい仮想ディレクトリを作成し てください。 この仮想ディレクトリにアクセスするために使用されるエイリアス(L): run
	< 戻る(日) 次へ(10) > キャンセル

以下の画面で先ほど作成したフォルダーを指定します。

新しい仮想ディレクトリのウィ	ザード	х
	新しい仮想ディレクトリのウィザード 発行する内容を含むディレクトリの物理パスを入力してくだ さい(E): C:¥Aziun¥Run 参照(R)	
	< 戻る(B) 次へ(ND)> キャンセル]

以下の画面でアクセス権を指定します。

新しい仮想ディレクトリのウィ	ゲード ×	1
	新しい仮想ディレクトリのウィザード この仮想ディレクトリにどのアクセス権を設定しますか? ▼ 読み取りアクセスを許可する(B) ▼ 漕ぎ込みアクセスを許可する(W)	
	< 戻る(B) 完了(E) キャンセル	

つぎに、¥InetPub¥wwwroot¥aziunlog フォルダーを FTP でファイル転送ができるように 設定します。

インターネットサービスマネージャーを起動します。



以下のように操作して仮想ディレクトリを作成します。

🚡 Microsoft 管理コンソール - [iis.msc - コンソール ルート¥Internet Information Serv 🔳 🗖 🗙			
18 コンソール(C) ウィンドウ(W) ヘルブ(U) <u>- 日×</u>			
	2		
┃ ▼ 動作 ▼ 表示	·│×≊t∎│₽∣) = II 🕾 🖹 🛃 🔞	
🗎 コンソール ルー	ト <u>名前</u>	パス	
□ Internet Info □	rmation Server 正クスプローラ 開く 参照 開始 停止 一時停止 本に担かにたい	C:¥Inetpub¥wwwroot¥Aziunlog C:¥Inetpub¥wwwroot¥Aziun C:¥Aziun¥Data	
New Virtual Directo	*1754 FDX VV タスク(T) ここから新しいウィンドウ(W) 削除(D) 最新の情報に更新(E) プロパティ(R)	041 仮想ディレクトリ	
	✓スコープ ウィンドウ(©) 説明バー(B)		

以下の画面で aziunlog を入力します。

新しい仮想ディレクトリのウィナ	ガード 🛛
	新しい仮想ディレクトリのウィザード このウィザードを使って、この FTP サイトに新しい仮想ディレクトリを作成し てください。 この仮想ディレクトリにアクセスするために使用されるエイリアス(L): [aziunlog]
	< 戻る(日) 次へ(11) > キャンセル

以下の画面で先ほど作成したフォルダーを指定します。

新しい仮想ディレクトリのウィザー	- ۴
	新しい仮想ディレクトリのウィザード 発行する内容を含むディレクトリの物理パスを入力してくだ さい(<u>E)</u> : C:¥Inetpub¥wwwroot¥aziunlog 参照(<u>R</u>)
	< 戻る(<u>B</u>) (次へ(<u>M</u>)) キャンセル

以下の画面でアクセス権を指定します。

新しい仮想ディレクトリのウィ	× ۲-۴
	新しい仮想ディレクトリのウィザード この仮想ディレクトリにどのアクセス権を設定しますか? ☑ 読み取りアクセスを許可する(B) ☑ 書き込みアクセスを許可する(W)
	< 戻る(B) 完了(F) キャンセル

また、ACOS からデータ転送するフォルダーを作成します。

ここでは、¥Aziun¥Data フォルダーを ACOS からのデータファイル受信用のフォルダーとします。



以下のように操作して仮想ディレクトリを作成します。

 *** Microsoft 管理 *** ロンソール(の) *** *** *** 	コンソール - [iis.msc - コンソール ウィンドウ(W) ヘルプ(H) ⑦	ルート¥Internet Information Serv ロ × _ ほ ×
_ ▼ 動作 ▼ 表示		> = II 🕾 🖹 🕹 🌚
	ト armation Server t エクスプローラ 開く 参照 開始 停止 一時停止	バス C:¥Inetpub¥wwwroot¥Aziunlog C:¥Inetpub¥wwwroot¥Aziun C:¥Aziun¥Data
New Virtual Directo	 新規作成(<u>U</u>) タスク(T) ここから新しいウィンドウ(<u>W</u>) 削除(<u>D</u>) 最新の情報に更新(<u>E</u>) プロパティ(<u>R</u>) ・スコープ ウィンドウ(<u>C</u>) 説明バー(<u>B</u>) 	サイト 仮想ディレクトリ

以下の画面で data を入力します。

新しい仮想ディレクトリのウィナ	f-14 ×
	新しい仮想ディレクトリのウィザード このウィザードを使って、この FTP サイトに新しい仮想ディレクトリを作成し てください。 この仮想ディレクトリにアクセスするために使用されるエイリアス (L): [data]
	< 戻る(19) 次へ(19) キャンセル

以下の画面で先ほど作成したフォルダーを指定します。

新しい仮想ディレクトリのウィ	ቻ-ዞ 8	×
	新しい版想ディレクトリのウィザード 発行する内容を含むディレクトリの物理パスを入力してくだ さい(E): C#Aziun¥data 参照(B).	
	〈 戻る(田) (ご友へ(四)) キャンセル	

以下の画面でアクセス権を指定します。

新しい仮想ディレクトリのウィ	۲ –۴ 🗙
	新しい版想ディレクトリのウィザード この仮想ディレクトリにどのアクセス権を設定しますか? 「読み取りアクセスを許可する(B) 「書き込みアクセスを許可する(B)
	< 戻る(B) 完了(E) キャンセル

5.2.3. FTP ユーザの登録

ユーザマネージャにて FTP ログインユーザを登録します。

新しいユーザー		×
2-5-800	esin	追加
78 2-400:	aziunUser	和沙包山
100月(D):	Azian FTPユーザ	~%7*H
パスワード(E):	*****	
パスワードの 確認入力(Q):		
□ 2-ザーは	大回ログオル時にハマワード変更が必要(例)	
ニューザーは/	ウワードを変更できない(5)	
I ∧*27-1/8	無用罪務にする(法)	
「 7カントを用	Rthにする個 ⁰	
17%-7%33	TUDHUB FANDO	

次にドメインユーザマネージャのメニューから「原則」の「ユーザの権利」を選択します。



選択すると、次の画面が表示されます。

- y = 184 972 ARE1	×
1/C1-4 SASNT	OK
電利①· 2255403497893	++>/2/
この権利を与えられたアカウント(の):	<u>^₩7*0H</u>
Administrators	
Backup Operators	(A) Inter
Power Users	
Users	AIR#(B)

「権利」コンボボックスの中から、「ローカルログオン」を選択します。



選択したら、「追加」ボタンを選択します。

ーザーとゲループの遠加	×
ドメクまたはひとうークロミニ 🌆 D	• CIA
名前心	_
🕼 Domain Users	トリインの全コーザーです
Everyone	すべてのユーザー
M INTERACTIVE	このオフショントローカルモアンセスしているユーザー
MTS Trusted Impersonators	Microsoft Transaction Server はプロセス ID を信頼
. NETWORK	このオフショクトロリモートからアクセスしているユーザー
🚱 sas	-
	2表示(19) 2017-202 検索(2)。
	×
ОК	4+2004 10.7°ED

「ユーザの表示」ボタンを選択してください。

ユーザーとウルーフでの追加		×
ドメインまたはコンピュータな): 名前型:	CIAD 🗶	
2 Administrator	エピュータノトラインの管理用 ビルトイン アカウント)	*
12 aret		
12 A215 42-13/		_
12 azian		
6 cuit		
		_
	2-51-の表示(1) 月が1-10- 検索図。	
追加する名前位に		
		A D
	OK キャンセル へルアで任)	

Aziun ユーザを選択して、「追加」ボタンを選択します。

2ーサーとウルーフ (の)追加 ドメインまた」またビュータな): を始めた	CIAD 🖉	×
Administrator aret azia (azia)	エピュータ/トジインの管理用 ビルトイン アカウント)	•
2 azian 2 aziun 2 cuit		
近加(6)	2-ザーの表示(1) ハバー10. 検索図.	
DAIO4sziun		×
	DK 44/26 16792	

上図のように、「追加する名前」に aziun が追加されている事を確認して「OK」ボタンを選択してください。

これで、FTP ユーザとしての登録が完了しました。 ユーザ名は aziun 以外でも、既存ユーザでも、別のユーザでも問題ありません。

6. サービス環境設定

本アプリケーションの各種サービスの環境設定は、全てブラウザーにて行います。 まず、ブラウザーを起動して以下の URL を入力してください。

http://ホスト名/aziun/aziunmtn.pl

🤌 Aziunサービス環境設定 – Microsoft 🤅	Internet Explorer			_ 🗆 ×
│ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ま	5気に入り(<u>A</u>) ツール(T)	ヘルゴ(田)		10
◆ ・ → ・ 🖄 戻る 単む 中止	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	② 検索 お気	🔊 🧭	»
」アドレス(D) 🛃 http://sas-nt/aziun/az	ziunmtn.pl		▼ 🔗移動]リンク »
· · •	1	i Leip		Î
00 AZ	11111 填現	起毛		
				_
WATCH情報	起動要求受付サービス トリ情報を設定します。	、処理結果振分1	サービスの監視デ~	11.5
CLASS 情報	アプリケーションを起動	するクラス 情報を	設定します。	
JOBID情報	通知ファイルにより起動 す。	させるアプリケー	ション情報を設定し	ょ
START 情報	起動要求受付サービス 設定します。	の起動時に起動	するアプリケーショ	ンを
FILEID 情報	ファイルID情報を指定し	ます		-
🐔 ページが表示されました			- 駒ローカル	イントラン

この画面が表示されたら、次頁の順に従って設定していきます。

6.1. WATCH 情報

起動要求受付サービス、処理結果振分サービスの監視ディレクトリ情報を設定します。

記動要求受付サービス	
監視するディレクトリ C-¥Aziun¥RUN	空白を含むディレクトリ名は禁止
監視する問題(待) 5 🖃	3~60秒以内
処理結果振分サービス	
監視するディレクトリ C-¥Aziun¥RET	空白を含むディレクトリ名は禁止
監視する問題(秒) 3 ▼	3~60秒以内

更新

< 起動要求受付サービス> ホストから通知ファイルを受信する環境を設定します。

- ・ 監視ディレクトリ ・・・指定された秒数ごとに監視するディレクトリを指定。
- ・ 監視する間隔 ・・・監視するタイミングを指定します。
- <処理結果振分サービス> 起動したアプリケーションの結果に応じて処理を振分ける環境を設定します。
- ・ 監視ディレクトリ ・・・指定された秒数ごとに監視するディレクトリを指定。
- ・ 監視する間隔 ・・・監視するタイミングを指定します。

設定後、更新ボタンを押してください。

6.2. CLASS 情報

起動するアプリケーションを実行するクラスを設定します。

監視タイマー(物) 3 💌	5-60秒20
	【登桥逝西へ】
GLASSID A 👻 枚末	選択後、検索ボタンを押します
クラスディレクトラ C.WAZILINICLASSVA	空白を含むディレクトリ名は豊止
多重度 1 ▼	1~10#℃
邊列子 ·	平角3新まで。未入力時AZE

創除 更新

6.2.1. 新規登録

上図の画面から、【登録画面へ】を選択します。

監視タイマー(後) 🗊 💌	3~60秒まで
	[更新面面へ]
CLASSID	半角入力2 看以内
クラスディレクトサ O-WAZIUNVOLASSWA	空白を含むディレクトリ名は禁止
多重度 1	1~10#で
進 門子	半角3桁まで。未入力時AZE

登錄

既に登録されているデータをコピーして新規登録する場合は、一旦検索し、登録画面を 選択すると、内容がコピーされます。

以下の内容を設定します。

- ・ 監視タイマー ・・・ クラスディレクトリ全体の監視タイミングを設定します。
- ・ CLASSID・・・クラスIDを設定します。
- ・ クラスディレクトリ・・・監視するディレクトリ名を設定
- ・ 多重度・・・一度に実行できる J O B 数を設定
- ・ 識別子・・・HTML サービスの監視ディレクトリの場合は AZH を指定 処理起動サービス時の場合は何も指定しない

最後に登録ボタンを押します。

6.2.2. 更新、削除

更新、削除する場合は、CLASSIDを選択し、検索ボタンを押します。 該当するデータが表示されたら、編集し更新ボタンもしくは削除ボタンを押します。

監護タイマー(物) 3 💌	3~60秒#で
	【登井西面へ】
CLASSID A · 枚字	選択後、検索ボタンを押します
クラスディレクトリ C-VAZUNWOLASSVA	空白を含むディレクトリ名は豊正
冬重度 Ⅰ ▼	1~1020
進 刊子	平角3桁まで。未入力時AZE

刷除 更新

6.3. JOBID 情報

起動するアプリケーションの設定を行います。

	(金牌面面へ)
JOBID TESTJOB1 • 枚索	選択後、検索ボタンを押します
といアプリケーション CHProgram FilesWTESTVRUNAZE DXE	2#パス入力
RABATMLID 💌	HTHL情報で定義されているID
7181 100 250 XEXEX	引数期は空白
起動ウラス 日 王	クラスで指定されているクラスID
処理名称 テスト処理1	うま宇文005個本日
正常終7時のリターンコード 10 ~ 250	正常終了時(0月ターンコード)第 国
ラービス結了時のアプリケーション の状態	0:そのまま 1:強制終了
米記動するアプリケーション,起動するHTMLIDのどちらかを入力します。 両方は選択できません。	

削除 更新

6.3.1. 新規登録

上図の画面から、【登録画面へ】を選択します。

		(更新逝逝人)
JOBED		半角入力20 新以内
記動アプリケーション	C.#Program Files#TESTWRUNAZE.EXE	7ቆሸኢኢታ
AC ADACT MULTO	*	HTHL情報で定義されているID
818	108 258 XEXEX	81 868 8220
記載クラス	8 💌	クラスで 指定されているクラスID
処理名称	テスト処理1	うま宇文 005番本日
正常終了時のリターンコード	10 ~ 250	正常料了時40リターンコード第 国
サービス終了時のアプリケーション の状態		0:そのまま 1:強制終了
※記動するアプリケーション,記動す	るHTMLIDのどちらかを入力します。 南方は選択できません。	

爱终

既に登録されているデータをコピーして新規登録する場合は、一旦検索し、登録画面を 選択すると、内容がコピーされます。

以下の内容を設定します。

- JOBID・・・JOBID を設定します。
- ・ 起動アプリケーション・・・起動するアプリケーションをフルパスで設定します。
- ・ 起動 HTMLID・・・アプリケーションの変わりに HTML サービスを利用する場合に
 HTMLID を指定します。

引数・・・起動するアプリケーションの引数を指定します。

- ・ 起動クラス・・・アプリケーションを実行するクラス ID を指定します。
- ・ 処理名称・・・処理名称を設定します。
- 正常終了時のリターンコード・・・起動したアプリケーションが返す終了ステータスの
 正常終了値の範囲を設定します。
- ・ サービス終了時のアプリケーションの状態・・・処理起動サービスが終了した場合の
 起動したアプリケーションの状態を設定します。

1を指定した場合は強制的に終了します。

0を指定した場合はそのまま起動させておきます。

最後に登録ボタンを押します。

6.3.2. 更新、削除

更新、削除する場合は、JOBID を選択し、検索ボタンを押します。

該当するデータが表示されたら、編集し更新ボタンもしくは削除ボタンを押します。

	【登拜西南へ】
JOBID TESTJOB1 • 核束	選択律、権需ポタンを押します
お数アプリケーション CillProgram Files#TEST#RUNAZE.EXE	ንቱ ለኢንት
R@HTMLID .	HTML情報で定著されているID
8188 TO 250 XEXEX	100000000
記動クラス目上	クラスで指定されているクラスID
処理名称 アスト処理1	つまや文 00つ 副本日
正常終了時のリターンコード 10 ~ 250	正常終了時のリターンコード第 国
サービス終了 時のアプラケーション の状態	0:そのまま 1:強制終了
※ 起動するアプリケーション、起動するHTMLIDのどちらかを入力します。 両方は選択できません。	

削除 更新

6.4. START 情報

処理要求サービスの開始時に起動するアプリケーション情報を設定します。

	【登禄面面へ】	
STARTID START01 更 核素	選択徒、検索ボタンを押します	
起動するJOBID TESTJOB2 💌 Fスト処理2	登録済みのJOBID	
正常終了時に起動するJOBID TESTJOB3 💌 🛆 山本処理	登録済みのJOBID	
具常終了時に起動するJOBID TESTJOB4 ▼ ■■■処理	登録済みのJOBID	
前(12) 更新		

6.4.1. 新規登録

上図の画面から、【登録画面へ】を選択します。

		[更新画面へ]
STARTID		半角入力20新以内
記載する JO BID	TESTJOB2 💌	登録済みのJOBID
正常終了時に起動するJOBID	TESTJOB3 💌	登録済みのJOBID
異常終了時に起動するJOBID	TESTJOB4 💌	登録済みのJOBID

登録

既に登録されているデータをコピーして新規登録する場合は、一旦検索し、登録画面を 選択すると、内容がコピーされます。

以下の内容を設定します。

- ・ STARTID・・・STARTID を設定します。
- ・ 起動する JOBID・・・起動するアプリケーションの JOBID を指定します。
- 正常終了時に起動する JOBID・・・起動する JOBID が正常終了した際に起動する
 JOBID を指定します。
- ・ 異常終了時に起動する JOBID・・・起動する JOBID が異常終了した際に起動する
 ・ JOBID を指定します。

最後に登録ボタンを押します。

6.4.2. 更新、削除

更新、削除する場合は、STARTIDを選択し検索ボタンを押します。 該当するデータが表示されたら、編集し更新ボタンもしくは削除ボタンを押します。

		【登禄西面へ】
STARTID STARTO1 -	検索	選択後、検索ボタンを押します
起動するJOBID TESTJOB2 💌	テスト処理2	登録済みのJOBID
正常終了時に起動するJOBID TESTJOB3 💌	△△△処理	登録済みのJOBID
異常終了時に起動するJOBED TESTJOB4 💌	目目目処理	登録済みのJOBID

削除 更新

6.5. FILEID 情報

ホストからの通知ファイルを受信した際に、どのアプリケーションを起動するか 設定します。

6.5.1. 新規登録

上図の画面から、【登録画面】を選択します。

			(更新面面へ)
FILEID		半角入力20 桁以内	
起動する JO BID	TESTJOB1 💌	登録済みのJOBID	
正常終了時に起動するJOBID	TESTJOB4 💌	登録済みのJOBID	
異常終了時に起動するJOBID	TESTJOB5 💌	登録済みのJOBID	
開始ログ用JOBID		登録済みのJOBID	
終了Dグ用JO BID		登録済みのJOBID	

登録

既に登録されているデータをコピーして新規登録する場合は、一旦検索し、登録画面を 選択すると、内容がコピーされます。 以下の内容を設定します。

・ FILEID・・・FILEID を設定します。

- ・ 起動する JOBID・・・起動するアプリケーションの JOBID を指定します。
- 正常終了時に起動する JOBID・・・起動する JOBID が正常終了した際に起動する JOBID を指定します。
- ・ 異常終了時に起動する JOBID・・・起動する JOBID が異常終了した際に起動する JOBID を指定します。
- 開始ログ用 JOBID・・・HTML 情報が登録されている JOBID を指定。
 開始時のログを設定
- 終了ログ用 JOBID・・・HTML 情報が登録されている JOBID を指定 開始時のログを設定

最後に登録ボタンを押します。

6.5.2. 更新、削除

更新、削除する場合は、FILEIDを選択し検索ボタンを押します。 該当するデータが表示されたら、編集し更新ボタンもしくは削除ボタンを押します。

			L.	登禄西面へ】
FILED	TESTXX 💌	検索	選択律、検索ボタンを押します	
記動するJOBID	TESTJOB1 💌	テスト処理1	登録演みのJOBID	
正常終了時に起動するJOBID	TESTJOB4 💌	■■■绝理 	登録演みのJOBID	
異常終了時に記動するJOBID	TESTJOB5 💌	▲▲▲热理	登録済みのJOBID	
開始ログ用JOBID	×		登録済みのJOBID	
終了ログ用JOBID	×		登録読みのJOBID	

別除 更新

6.6. HOSTID 情報

ホストからの通知ファイルに PCSYNC オプションが指定されていた場合に 起動したアプリケーションの終了コードを返すホスト情報を登録します。 通知ファイルの HOSTID と一致するホストへ通知します。 一致しない場合は、一番最初のホスト定義を参照します。

再接続タイマー(秒) 3 💌	3~60秒まで
	【登移画面へ】
HOSTID HOSTI • 検索	選択後、検索ボタンを押します
IPFFLA 210.226.158.243	XXX.XXX.XXX.XXX.XXX 形式
ポートMa 15700	

削除 更新

6.6.1. 新規登録

上図の画面から、【登録画面へ】を選択します。

再接続タイマー(秒)	3 💌	3~60秒まで
		【更新画面へ】
HOSTID		半角入力20桁以内
IPアドレス	210.226.158.243	XXX.XXX.XXX.XXX形式
ボートNa	15700	

登録

既に登録されているデータをコピーして新規登録する場合は、一旦検索し、登録画面を 選択すると、内容がコピーされます。

以下の内容を設定します。

- ・ 再接続タイマー・・・接続できない場合に再接続するタイミングを設定。
- ・ HOSTID・・・HOSTID を指定します。

ホストからの通知ファイルの HOSTID と同じものを指定。

- ・ IP アドレス・・・ホストの IP アドレスを設定します。
- ・ ポート ・・・ポート を指定します。

最後に登録ボタンを押します。

6.6.2. 更新、削除

更新、削除する場合は、HOSTIDを選択し検索ボタンを押します。 該当するデータが表示されたら、編集し更新ボタンもしくは削除ボタンを押します。

再接続タイマー(秒) 3 💌	3~60秒まで
	【登録画面へ】
HOSTID HOST1 💌 検索	選択後、検索ボタンを押します
IPアドレス 210.226.158.243	XXX.XXX.XXX.XXX形式
ポートNa 15700	

削除 更新

6.7. FTP 情報

HTML 更新サービスで作成された HTML ファイルをどのサーバに UPLOAD するかの 設定を行います。

再接続タイマー 3 💌	3~60秒まで
再接続回数 3 💌	1~10まで
FTPボートNa 21	
	【 登绿画面へ】
FTPID SEND1 - 検索	選択後、検索ボタンを押します
FTPホスト名 Itp.systemdaio.com	
FTPディレクトリ名 /home/azian/public_html	
FTPユーザ名 szian	
FTPパスワード名 *******	

削除 更新

6.7.1. 新規登録

上図の画面から、【登録画面へ】を選択します。

再接続タイマー	3 💌	3~60秒まで
再接続回数	3 -	1~10#で
FTPポートNo.	21	
		【更新画面へ】
FTPID		半角入力20 桁以内
FTP本スト名	ftp.systemdaio.com	
FTPディレクトリ名	/home/azian/public_html	
FTPユーザ名	azian	
FTPパスワード名	******	

资脉

既に登録されているデータをコピーして新規登録する場合は、一旦検索し、登録画面を 選択すると、内容がコピーされます。 以下の内容を設定します。

以下OPJHを設定しより。

- ・ 再接続タイマー・・・接続できない場合に再接続するタイミングを設定。
- ・ 再接続回数・・・接続できない場合のリトライする回数を設定。
- ・ FTP ポート ・・・FTP ポート を設定。 通常は21を指定してください。
- ・ FTPID・・・FTPID を設定。
- ・ FTP ホスト名・・・FTP サーバの名前を設定。
- ・ FTP ディレクトリ名・・・書込みディレクトリ名を設定。
- ・ FTP ユーザ名・・・ユーザ名を設定
- FTP パスワード・・・ユーザパスワードを設定 最後に登録ボタンを押します。

6.7.2. 更新、削除

更新、削除する場合は、FTPIDを選択し検索ボタンを押します。 該当するデータが表示されたら、編集し更新ボタンもしくは削除ボタンを押します。

再接続タイマー 3 💌	3~60秒まで
再接続回数 3 💌	1~10まで
FTPポートMa 21	
	【 <u>②</u> 择画面へ】
FTPID SEND1 - 検索	選択後、検索ボタンを押します
FTP木スト名 ttp:systemdaio.com	
FTPディレクトリ名 /home/azian/public_html	
FTPユーザ名 azian	
FTPパスワード名 *******	

削除 夏新

6.8. HTML 情報

HTML 更新サービスで作成する HTML ファイルの詳細情報を設定します。

	[皇林画指へ]
HTMLID HTML2 - MA	選択後、検索ボタンを押します
HTMLへッダーファイル C:¥AZULRWHTMLWHeader2.htm	フルバス入力
HTML基本情報ファイル C:¥AZJUNWHTNLWHmR2.dot	フルパス入力
HTMLD99-D>fl/ C:#AZURWHTNLWEnd2.htm	フルバス入力
HTML出力ファイル index1.html	ファイル名のみ
TABLE 快待鼓 4 💌	数億入力
データ画表示フラヴ 1 王	●表示しない 1:表示する
表示順序 0 💌	0:月30日1月24日
FTPID SENOT	

削除 更新

6.8.1. 新規登録

	[連約書的へ]
HTHLDD	半角入力20断出内
HTHLへッダーファイル C#AZDUWHTMLWHeader2.htm	つルパス入力
HTML基本情報ファイル C #AZUUWHTML#Html2.dst	フルパス入力
HTMLフッターファイル C #A2IUN/HTML#End2.htm	つルパス入力
HTHL出力ファイル indext lates	ファイル名のみ
TAULE機幹版 4 💌	發達入力
データ販表示フラグ 1 💌	0表示しない 1:表示する
表示 顺 降 0 👤	0:月期1:153期
FTPED SENDI -	

皇侍

上図の画面から、【登録画面へ】を選択します。

既に登録されているデータをコピーして新規登録する場合は、一旦検索し、登録画面を 選択すると、内容がコピーされます。 以下の内容を設定します。

・ HTMLID・・・HTMLID を設定します。

ここで設定した ID は JOBID 情報設定時の HTMLID となります。

- HTML ヘッダーファイル・・・HTML ファイルを作成する際のヘッダー情報を 格納してあるファイルを指定します。
- HTML 基本情報ファイル・・・HTML ファイルを作成する際のデータ情報を格納してある ファイルを指定します。
- HTML フッターファイル・・・HTML ファイルを作成する際のフッター情報を格納して あるファイルを指定します。
- ・ HTML 出力ファイル・・・HTML ファイルのファイル名を指定します。
- TABLE 横枠数・・・HTML ファイル内の TABLE 枠がいくつあるか指定します。
 ここを正しく指定しないと、正常に表示されない場合があります。

- ・ データ 表示フラグ・・・HTML ファイル内にデータ を表示するかの指定をします。
 ・ 表示順序・・・実行時間をKEYに昇順、降順表示を行います。
- FTPID・・・FTP で送信する際の FTPID を指定します。

最後に登録ボタンを押します

6.8.2. 更新、削除

更新、削除する場合は、HTMLIDを選択し検索ボタンを押します。 該当するデータが表示されたら、編集し更新ボタンもしくは削除ボタンを押します。

	[皇辞画版へ]
HTMLID HTML2 - 株案	運転後、検索ボタンを押します
HTMLへッダーファイル C.VAZLINHTNLVHeader2.htm	フルパス入力
HTML基本情報ファイル C-¥AZJUN/HTML¥Html2.dst	フルパス入力
HTHLフッターファイル C.VAZU/WHTNLVEnd2.htm	フルパス入力
HTML出力ファイル index1.html	ファイル名のみ
TADLE铁符数 4 ·	發佈入力
データを表示フラグ 1 💌	●表示しない 1:表示する
表示順序 0 💌	0:月1順 1:指1順
FTPID SENDI -	

削除 更新

6.9. LOG 情報

イベントログ等の設定を行います。

ログ書き込み設定 0 ▼	0:エラー時、正常処理時に記述 1:エラー時のみ記述			
サービス監視 1 💌	0:サービスの動作監視 1:何もしない			
更新				

・ログ書込み設定・・・イベントログへの書き出し条件を設定します。

0:エラー時、正常終了時の記述する場合。

1:エラー時のみの記述する場合。(通常はこちらを指定して下さい)

・ サービス監視・・・以下のサービスが停止している場合にイベントログへ書き出し

条件を設定します。

処理要求サービス(AZREQSRV)

処理実行サービス(AZRUNSRV)

処理結果振分サービス(AZRETSRV)

- HTML 更新サービス(AZHTMSRV)
- 0:停止している場合に記述します。
- 1:何もしない場合。

7. 実行ログ

実行されたアプリケーションのログは、以下の場所に構築されます。 ただし、FILEIDの設定で、開始ログと終了ログが設定されている場合に限ります。

<u>http://ホスト名/aziunlog/xxxxxx.html</u>

xxxxxx.html は、HTML 設定での html 名になります。

	Aziunサービス処理ログー覧					
No.	JOBID	処理名	実行時間	ユーザ名	処理結果	ステータス
1	TESTJOB1	テスト処理1	2000/02/03_02:09:14	aziun	処理終了	100
2	TESTJOB1	テスト処理1	2000/02/03_02:08:56	aziun	要求受付	
3	TESTJOB3	テスト処理3	2000/02/03_01:41:17	aziun	処理終了	0
4	TESTJOB3	テスト処理3	2000/02/03_01:41:08	aziun	要求受付	
5	TESTJOB1	テスト処理1	2000/01/25_00:06:50	aziun	処理終了	100
6	TESTJOB1	テスト処理1	2000/01/25_00:06:31	aziun	要求受付	
7	TESTJOB2	テスト処理2	2000/01/24_01:39:39	aziun	処理終了	0
8	TESTJOB2	テスト処理2	2000/01/24_01:39:30	aziun	要求受付	

表示できるログ内容については、設定例などを参考にして、設定してください。

8. サービスの設定

8.1. サービスの登録

サービスを登録する場合は、本アプリケーションをインストールしたフォルダー内の install.bat を実行してください。

実行後、サービスが追加され実行されます。

コントロールパネルのサービスにて確認してください。

サービス			
サービス(⊻)	状態	スタートアップ	閉じる
Alerter	開始	白軌 🔺	
Aziun Application Service	開始	自動	開始(<u>S</u>)
Aziun Html Service	開始	自動	停止(T)
Aziun Request Service	開始	自動	
Aziun Return Service	開始	自動	一時停止(的
ClipBook Server		手動	続行(C)
COM+ Event System		手動	
Computer Browser	開始	自動 👤	
			<u> </u>
スタートアップ パラメータ(<u>A</u>):			
			ヘルフ ^{*(<u>H</u>)}

8.2. サービスの削除

サービスを削除する場合は、本アプリケーションをインストールしたフォルダー内の delete.bat を実行してください。

実行すると、上記のコントロールパネルのサービスから削除されます。

8.3. サービスの停止、開始

サービスの開始は何も設定しなければ、自動的に開始されます。

サーバを起動した際に自動的に開始されるようになります。

サービスの停止、開始はコントロールパネルのサービスを使って操作してください。

9. 設定例

9.1. アプリケーションの起動例

ACOS から以下の FILEID を受け取ったら、アプリケーションを起動して終了ステータス をログに書き出します。

なお、この時点で、WACTH 情報と CLASS 情報は設定されているものとして 進めます。

FILEID=TEST06 ACOS から通知ファイルで指定されてくるファイル ID となります。

起動結果のログは以下のような HTML 形式で吐き出すものとします。

Aziunサービス処理ログ一覧					
No. JOBID	処理名	实行時間	ユーザ名	処理結果	ステータス
1 TESTJOB6	起動テスト1	2000/01/23_22:37:09	aziun	要求受付	
2 TESTJOB6	起動テスト1	2000/01/23_22:37:16	aziun	処理終了	100

9.1.1. FTP 情報の設定

上図のログ出力 HTML を書き出す場所を以下のように設定します。

再接続タイマー	3 -	3~60秒まで
再接続回数	3 -	1~10まで
FTPポートMa	21	
		【更新直面へ】
FTPID	SEND2	半角入力20桁以内
FTPホスト名	daioserver	
FTPディレクトリ名	/aziun log	
FTPユーザ名	aziun	
FTPパスワード名	*****	

童绿

ここでは、FTPID を SEND 2 として登録しておきます。

FTP ホスト名は、本アプリケーションが動作しているマシン、もしくは別のマシンでも 問題ありません、ただし、FTP、WEB サーバが設定されていることが前提になります。

FTP ディレクトリ名、ユーザ名、パスワードは事前に調べておいてください。

9.1.2. HTML 情報の設定

ログ出力するファイル情報などを設定します。 ここでは、HTMLID を HTML1 としておきます。

	[原稿:20~]
HTMLID HTML1	半角入力20新以内
HTMLへッダーファイル CVAZUNWHTMLVHeader1.htm	つルパス入力
HTML基本情報ファイル C:¥AZIUN#HTML¥Htmll.dst	フルパス入力
HTHLD99-D7-fit	つルパス入力
HTML出力ファイル index.html	ファイル名のみ
TABLE 铁枠数 6 三	鼓笛入力
デージョ表示フラジュー	
F PID SENCE	
室時	

指定したパスにファイルがあることを確認してください。 HTML 基本情報ファイルはデータファイルなので、無くても生成されます。 FTPID は、前ページで登録した ID にします。

ログ HTML に要求受付を書き出す JOB を指定します。

		[更新通信~]
JOBID	LOGSTART	半角入力20桁以内
お箱アブリケーション		つルパス入力
2240 HTMLID	HTML1 💌	HTML情報で定義されているID
8188	-SMD=0 -T1=求J0810X -T2=XJ08NMX -T3=XYYYYX/XMMX/X00X_XHHX:XFFX:XSSX T4=XUSERX -T5=要求受付	引動間は空白
記載クラス	Y .	クラスで推定されているクラスID
処理名称	热理器的	うま字文035 福本日
正常純了時のリターンコード	P ~ P	正常終了時のリターンコード範囲
サービス終了時のアプリケーションの状態	• •	ひその主主 1:強制終了
※記動するアプリケーション,記動す	F&HTMLIDのどちらかを入力します。 両方は選択できません。	

室線

JOBID の指定をします。

ここでは、JOBID を LOGSTART とします。なお、HTMLID は先ほど登録した HTMLID に します。

引数は以下のようになります。

-SMD=A....同じ JOBID のログが既にあっても上書きで登録しています。

O....同じ JOBID が存在する場合は、上書き登録とします。

日数……同じ JOBID が存在する場合は、指定された日数が経過した段階で消去します。

-Tx=表示する内容。 X は項目番号となります。

例えば以下の場合だと、-T1=JOBID,-T2=処理名,-T3=実行時間,-T4=1-ザ名・・となります。

Aziunサービス処理ログ一覧						
No.	JOBID	処理名	实行時間	ユーザ名	処理結果	ステータス
1	TESTJ0B6	起動テスト1	2000/01/23_22:37:09	aziun	要求受付	
2	TESTJ0B6	起動テスト1	2000/01/23_22:37:16	aziun	処理終了	100

ここでは、ACOSからの通知ファイルの中身などをパラメータとして取得することが可能です。

上図の場合だと、
 T1=%JOBID%起動した JOBID
 T2=%JOBNM%起動した JOB 名称
 T3=%YYYY%/%MM%/%DD%_%HH%:%FF%:%SS%現在の時刻(実行時刻)
 必ずパラメータ前後は%記号を指定してください。
 詳しいパラメータについては、本マニュアルの仮パラメータを参照してください。

ログ HTML に処理終了を書き出す JOB を指定します。

JOBID の指定をします。

		[更新通信へ]
JOBID	LOGEND	半角入力20桁以内
お箱アザリケーション		つルパス入力
ANA REPORT	HTML1 💌	HTML情報で完美されているDD
8188	-SMD=1 -T1=求J081DX -T2=XJ08NMX -T3=XYYYYX/XMMX/XD0X_XHHX:XFFX:XSSX T4=XUSERX -T5=她理結了 -T8=XJ08STSX	引動間は空白
起動クラス	Y	クラスで推定されているクラスID
処理名称	处理终了	うま字文035 福本日
正常純了時のリターンコード	0 ~ T	正常終了時のリターンコード範囲
サービス終了時のアゴリケーションの状態	0 x	0:その主主 1:強制終了
※起動するアプリケーション。起動す	「るHTMLIDのどちらかを入力します。 両方は選択できません。	

室線

ここでは、JOBID を LOGEND としておきます。 要求受付とは違い、-T5 で処理終了、-T6 で%JOBSTS%を定義しております。

これで、ログ出力の HTML に関しての設定は終わりです。

出力する際の情報(項目)が起動するアプリケーションで共通であれば、この1組だけ 定義してあれば、使いまわすことは可能です。

起動するアプリケーションごとに、表示するログ内容も変わる場合はそれぞれの組み合わ せ分の定義をしてください。

9.1.3. JOBID 情報の設定

起動するアプリケーションの設定を行います。

		[肥料画像へ]
JOBID	TEST-JOB6	半角入力20新以内
記載アプリケーション	C: V Aziun V Acceptor V Run Aze. exe	つんパス入力
記載HTMLID		HTML情報で定義されているID
818k	18 100 ×	引動間は空白
起動クラス	A	クラスで看定されているクラスID
処理名称	お約テスト1	ラま宇文005 冨本日
正常終了時のリターンコード	p ~ p	正常終了時のリターンコード範囲
サービス終了時のアプリケーショ ンの状態	1	0:そのまま 1:強制終了
※お勧するアプリケーションお勧う	「SHTMLIDのどちらかを入力します。 両方は選択できません。	

童様

ここでは、JOBID を TESTJOB6 としておきます。 起動するアプリケーションのパスは間違えないように入力してください。

ここでは、C:¥Aziun¥Acceptor¥RunAze.Exe を起動するようにします。 引数には、10 100 を指定します。

9.1.4. FILEID 情報の設定

ACOS からの受け取った通知ファイルの FILEID から何を起動するかの指定をします。

		(更新画面へ)
FILEID	TEST06	半角入力20桁以内
起動するJOBID	TESTJOB6 -	豊藤済みのJOBID
正常終了時に起動するJOBID	×	登録済みのJOBID
具常終了時に起動するJOBID	×	登録済みのJOBID
間始ログ用JOBID	LOGSTART .	登録清みのJOBID
終了ログ用JOBID	LOGEND	登録済みのJ08ID

登禄

ここでは、ACOS から受け取る FILEID を TEST06 し、起動するアプリケーションの JOBID を先ほど登録した TESTJOB6 ます。

開始ログ、終了ログは先ほど登録した LOGSTART、LOGEND とします。

これで設定は完了です。

ACOS から通知ファイルを受信する前に、起動要求受付サービス、処理結果振分サービスの 定義がされているかどうか確認してください。

ACOS からは、以下の画面で指定しているディレクトリへ FTP でファイルコピーをします。

起動要求受付サービス	
監視するディレクトリ /home/aziun/run	空白を含むディレクトリ名は禁止
監視する問隔(秒) 5 💌	3~60秒以内
処理結果振分サービス	
監視するディレクトリ /home/aziun/ret	空白を含むディレクトリ名は禁止
監視する問題(秒) 5 💌	3~60秒以内

更新

データファイルは別のディレクトリへ FTP してください。

RZIUNサービス活躍ロジー覧								
No.	JOBID	処理名	実行時間	ユーザ名	処理結果	ステータス		
1	TESTJOB6	起動テスト1	2000/01/23,22:37:09	aziun	要求受付			
2	TESTJOB6	起動テスト1	2000/01/23_22:37:16	aziun	処理終了	100		

これで、正しく設定がされていれば、ログが表示されます。

9.2. データファイルの配布例

ACOS から通知ファイルを受け取ったら、ACOS から受信したデータなどを以下のように 配信することが可能です。

	Aziunサービス ダウンロード一覧							
No.	JOBID	処理名	実行時間	ユーザ名	7			
1	ETPDOWN	AZIUN資料一式	2000/01/23_23:40:52	aziun				

クリックすれば、以下のように表示することも可能です。

ダウンロードさせることも可能です。



FTP 情報の定義については、既に定義されているものとして進めていきます。

9.2.1. HTML 情報の設定

配布用の HTM ファイル情報を設定します。

	(EhiminA)
HTMLID HTML2	半角入力20桁以内
HTMLヘッダーファイル C:¥AZIJNWHTMLWHeader2.htm	フルパス入力
HTML基本協権ファイル C: ¥AZ3URWHTMLWHrm 12. dat	つルパス入力
HTMLフッターファイル C:¥AZIUN/HTML/¥End2.htm	フルパス入力
HTML出力ファイル index1.html	ファイル名のみ
TABLE続件数 4 王	数值入力
データを表示フラグ 1 -	
FTPID SENDI 💌	

爱绿

ここでは、HTMLID を HTML2 しておきます。 指定したパスにファイルがあることを確認してください。 HTML 基本情報ファイルはデータファイルなので、無くても生成されます。 FTPID は、登録してある ID にします。 通常のログ出力と、FTPID が一緒の場合は HTML 出力ファイルが一緒にならないように してください。

9.2.2. JOBID 情報の設定

ここでは、アプリケーションを起動するのではなく、HTMLの内容について設定します。

		[更新通信へ]
JOBID	FTPDOWN	半角入力20临战内
記稿アナリケーション		フルパス入力
REATING	HTML2 -	HTML情報で完美されているID
818k	-SMD=Q -T1=XJOBIDX -A1=ftp://wwwl.systemdmio.com/aziur/aziun.pdf - S=DAIOSERVER -F=aziun.pdf -U=aziun -P=aziun -T2=XJOBNMX -T1=XYYYYX/X MMX/XODX_XHHX:SFFX:XSSX -T4=XUSERX	引動間は空白
起動クラス	Y .	クラスを指定されているクラスID
処理名称	AZUN資料一式	日本語で印文字まで
正常終了時のリターンコード	p ~ p	正常終了時のリターンコード範囲
サービス終了時のアプリケーションの状態	1	0:その末ま 1:強制終了
※記載するアプリケーション記載う	「るHTMLIDADどちらかを入力します。 両方は選択できません。	

童務

ここでは、JOBID を FTPDOWN としておきます。

引数は以下の内容になります。

-SMD=A....同じ JOBID のログが既にあっても上書きで登録しています。

O....同じ JOBID が存在する場合は、上書き登録とします。

日数……同じ JOBID が存在する場合は、指定された日数が経過した段階で消去します。

-Tx=表示する内容。 X は項目番号となります。

例えば以下の場合だと、-T1=JOBID,-T2=ファイル内容,-T3=実行時間,-T4=1-ザ 名・・となります。 ここでは、ACOS からの通知ファイルの中身などをパラメータとして取得することが可能です。

Aziunサービス ダウンロード一覧							
No.	JOBID	処理名	実行時間	ユーザ名			
1	FTPDOWN	AZIUN資料一式	2000/01/23_23:40:52	aziun			

上図の場合だと、

T1=%JOBID% ….起動した JOBID

T2=%JOBNM%起動した JOB 名称

 T3=%YYYY%/%MM%/%DD%_%HH%:%FF%:%SS%
 …...現在の時刻(実行時刻)

 必ずパラメータ前後は%記号を指定してください。

詳しいパラメータについては、本マニュアルの仮パラメータを参照してください。

-Ax=アンカー情報。 ここでは、実際にファイルの場所となります。 X は項目番号となり、-A1=ftp://www1.systemdaio.com/aziun/aziun.pdf であれば、JOBID の位置に ftp://~のリンク情報を貼り付けます。

また、配布の場合には、-SMD=O,もしくは数値を指定して、削除の該当になる場合は 実データの削除も行います。その際に以下の指定が必要です。 指定がどれか抜けていたり、無い場合は無視されます。

-S=サーバ名

-F=ファイル名

-U=ユーザ名

-P=パスワード

実際にファイルを削除できるユーザ名にしてください。

9.2.3. FILEID の指定

ACOS からの受け取った通知ファイルの FILEID を指定します。

			[見時曲的へ]
FILEID	TEST05	半角入力20桁以内	
記動するJOBID	FTPDOWN .	豊緑済みのJOBID	
正常終了時に起動するJOBID		豊縁済みのJOBID	
具常終了時に起動するJOBID		登録済みのJOBID	
開始ログ用JOBID	×	登録読みのJOBID	
終了ログ用JOBID		登録読みのJ08ID	

登禄

ここでは、仮に TEST05 としておきます。

起動する JOBID は先ほど登録した FTPDOWN に設定します。

これで設定は完了です。

ACOS から通知ファイル及び、データファイルを受け取ると以下のようになります。

Aziunサービス ダウンロード一覧

No	JOBID	処理名	実行時間	ユーザ名
1	FTPDOWN	AZIUN資料一式	2000/01/23_2351:25	aziun

10.仮パラメータ

JOBID 情報などで指定できるパラメータは以下のようになります。

	パラメータ	内容
1	%ENV%	環境種別
2	%RCKB%	レコード区分
3	%DTTM%	採取日時
4	%COND%	処理区分
5	%REQKB%	要求元区分
6	%FTZKB%	転送属性
7	%WXKB%	WXKB
8	%FLID%	ファイル ID
9	%AKSCD%	宛先加入者
10	%HKSCD%	発生源加入者
11	%FMCD%	ファイル明細 CD
12	%FMNM%	ファイル名称
13	%CNT%	件数
14	%BYTE%	バイト数
15	%ELPS%	経過時間(秒数)
16	%STATUS%	ステータス
17	%UPKB%	出力モード
18	%BASE%	予備
19	%TRMID%	端末 ID
20	%DV%	端末デバイス
21	%DSNM%	端末ファイル名
22	%TRM1_UPKB%	
23	%TRM1_FIL%	
24	%MCKB%	
25	%DLENG%	
26	%MCBYTE%	
27	%OPT%	
28	%ACCID%	
29	%FTMODE%	
30	%DTYPE%	
31	%IKMZ_FIL%	
32	%EAE%	起期 AP 石 切動 21 新加
33	%CMD%	
34 25	%JUBID% % IOPVMD%	JUDID 記書中時刻
26	%JODIMD/0	LE到时刻 IOP 夕称
30		JOD 石柳 コ 新 フ ニ _ ク フ
37	%JUDS15%	辿動スナークス コーザタ
30	%USER%	
39	70 T T T T 70 0/ VV0/	
40	% 1 1 %	
41	70 IVI IVI %	
42		
43	% HH%	
44	%FF%	
45	%\$\$%	垷仕の時刻 杪

11.イベントログ

AziunAcceptorService で異常などが発生した場合には、イベントログへ書き出しを行います。 アプリケーションログとして出力されます。

まず、イベントログのアプリケーションログを開いて、ログの設定を選択してください。 以下の画面が表示されます。

イベントログの設定	×
設定の変更(C) アフックーション 🔽 ログ	ОК
	キャンセル
最大ロゲ サイズ(M): 512 📑 KB(64K 単位)	既定値(E)
- イベット ログの処理	
◆ 必要に応じてイベントを上書きする(№)	
○ イベントを上書きする(型) 👘 日経過後	
○ イベントを上書きしない (手動でログを消去)(D)	

イベントログの処理を上図のように、必要に応じてイベントを上書きするに変更して ください。

何かしらのエラーが発生した場合は、以下のようなアイコンでエラーイベントが表示 されます。STOP アイコン。

	ンロイベント ビューア - アフ ツケーション ログ(¥¥DAIOSERVER 上) 🛛 📃 🖂 🔀							
	ロゲ(L) 表示(⊻	ク オフ [®] ション(<u>O</u>)	∧μフ°(<u>H</u>)					
	且付	時刻	Y-Z	分類	14"ント	ユ-ザ [~] -	コンピュータ	
$\left \right $	······································	午前 12:43:53	AzReqSrv	なし	1014	N/A	DAIOSERVER	
	00/01/24	午前 12:43:43	AzReqSrv	なし	1014	N/A	DAIOSERVER	
$\overline{\ }$	Ø0/01/24	午前 12:43:33	AzReqSrv	なし	1014	N/A	DAIOSERVER	

詳細を確認する場合は、各ログ上でダブルクリックをしてください。 以下のような画面が表示されます。

イヘントの詳細					x
日付: 時刻: ユーザー(U): コンピュータ(<u>M</u>):	00/01/24 午前 12:43:53 N/A DAIOSERVER		イヘント ID: ソース: 種類: 分類:	1014 AzReqSrv エラー なし	
. . .					
環境ファイル されます。	/(JOBID)で指定さ	れたクラスディ	レクトリが正し	、くありません。	。このクラスは無視 🗾
$\overline{\tau}^* - h(\underline{A})$:	€ バ仆(型)	C 7-№@			
4					× V
閉	じる <u></u> 育	ሰのイ∿ን⊦ <u>₽</u>	次のイ	^沙F®	ヘルフ ^{*(<u>H</u>)}

上図のようなメッセージが表示されますので、確認してください。



更新

なお、環境設定で、ログ書き込み設定が0になっている場合は正常時にも イベントログ出力をします。

	2 4 -	<u> </u>	' - ፖንሣታ-ション ቦ	り (¥¥DAIOSER)	VER 上)			
	ログ	(L) 表示()	<u>∅</u> オフ°ション©)	∿μフ°(<u>H</u>)				
	日	付	時刻	Y-Z	分類	14"ント	ユ-ザ`-	コンピュータ
	i	00/01/24	午前 12:50:40	AzRegSrv	なし	1023	N/A	DAIOSERVER
/	0	00/01/24	午前 12:50:40	AzReqSrv	なし	1023	N/A	DAIOSERVER
	0	00/01/24	午前 12:50:40	AzReqSrv	なし	1023	N/A	DAIOSERVER
	0	00/01/24	午前 12:50:38	AzHtmSrv	なし	1052	N/A	DAIOSERVER
	0	00/01/24	午前 12:50:38	AzHtmSrv	なし	1042	N/A	DAIOSERVER
	0	00/01/24	午前 12:50:37	AzRunSrv	(257)	1002	N/A	DAIOSERVER
	0	00/01/24	午前 12:50:37	AzRunSrv	(257)	1001	N/A	DAIOSERVER
	0	00/01/24	午前 12:50:35	AzRegSrv	なし	1023	N/A	DAIOSERVER
	0	0/01/24	午前 12:50:35	AzRegSrv	なし	1023	N/A	DAIOSERVER
	Ľ	/						

インフォメーションアイコンは正常時のメッセージとなります。

ダブルクリックすると以下のようなメッセージ内容になっております。

イヘントの詳細					X
日付: 時刻: ユーザ [、] ー(<u>U</u>): コンピュータ(<u>M</u>):	00/01/24 午前 12:50:40 N/A DAIOSERVER		イヘシト ID: ソース: 種類: 分類:	1023 AzReqSrv 情報 なし	
説明(<u>D</u>):	70/004 1 00			* 5= 3) / 40	
¥26401006.A へ書き込みし	ZHICI¥Aziun¥R ました	UN¥TEMP¥testb.	0100747	/をクラスYW:¥	AZIUN¥CLASS¥Y7 <u>×</u>
					V
$\overline{\tau}^* - \mathfrak{h}(\underline{A})$:	ⓒ 小竹(B)	O 7-№@			
					*
a f					7
閉	5	前のイベント(Ⴒ)	次のイ	^ツト(<u>N</u>)	^/⊮7°(<u>H</u>)

また、環境設定でサービス監視がサービスの動作監視が指定されている場合 (下図参照) Aziun サービスが停止されているとエラーが表示されます。

ログ書き込み設定 🛛 💌	0:エラー時、正常処理時に記述 1:エラー時のみ記述
サービス監視 🛄 👤	0:サービスの動作監視 1:何もしない

更新

以下のようなメッセージが表示されます。

イベントの詳細 日付: 時刻: ユーザー(U):	00/01/24 午前 12:57:51 N/A		イヘシト ID: ソース: 種類:	1047 AzReqSrv I∋∽		×
コンピュータ(<u>M</u>):	DAIOSERVER		分類:	なし		
処理結果振	労サービス(Aziu	n Return Service)が起動して	おりません。	×	
データ(<u>A</u>): ▼ ■	© パ(fr@) じる	C 7-ド())) 前のイヘント(P)	次の1	(^>F(W)	► ▼ ^\L7°(<u>H</u>)	